

三原市久井歴史民俗資料館 vol.27

モーモー通信



モーモークイズに挑戦！ 農具編

クイズにチャレンジして、楽しく昔の道具について学んでみましょう！



約 100 年前、田んぼで使った道具だよ！
なにをする道具？

ヒント：夏の暑い時に使います。

- ① 虫とり機
- ② 風をおこして涼む
- ③ 草をとる

正解は③です！
「田打車」といい、草をとる道具です。

夏は草がよく生えるも～



【田打車】

明治時代の中ごろの、農薬を使わない時代に考案された田んぼの草とり機です。田を打つとは、田を耕すことを意味し、田打車は草をとると同時に田を耕すことから、その名がつけました。

使い方は、柄をもって稲と稲の間を通り、回転するツメが土の中の草をとってかきまぜます。これは新鮮な酸素を土にいれ、稲の成長をうながす効果もありました。

↓ 撮影ご協力：久井町の廣近さん



田植えや収穫にくらべて地味ですが、炎天下の中で行われ、とても大変で大切な作業です！



田打車 いろいろ



【ハ反ずり】

← 明治時代のはじめに考案された草とり機です。一日に8反（約8000㎡）の面積の草がとれます。田と接する面にくぎが打ってあり、ずり動かしながら使います。



それまでの草とりは、手やクワを用いたり、「がん爪」とよばれる鉄製のツメを使ったりしていました。



滑走板ではなく、押し車になっている。滑走板がない。

今、農業にたよらない農業をめざし、モ〜レツ!?注目されているかも〜



シエソ

「田打車ってなあ〜に？」 動画公開

田打車についての動画を三原市公式 Youtube チャンネルにおいて、デジタル配信しています！ぜひ視聴してみてくださいね！



★「モーモー通信」はHPでも★

調べよう！みはらコレナンド？（子ども向け） <https://www.city.mihara.hiroshima.jp/soshiki/50/104083.html>



つづきは資料館で ...

〒722-1303
三原市久井町下津 1397
三原市久井歴史民俗資料館
TEL・FAX 0847-32-7139
休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合、翌日休館）、年末年始
アクセス 中国バス久井中停留所下車

いっあんない

